

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	833	庁舎維持管理経費	会計	01	一般会計	
基本施策	99	対象外	款	02	総務費	
施策			項	01	総務管理費	
			目	01	一般管理費	
			細目	102	庁舎管理経費	
			細々目	01	庁舎維持管理経費	
基本計画該当員		担当部課	コード	700100		評価者氏名
行革大綱の重点事項番号	4	名称	大山田総務振興課		福永保	連絡先
					47 - 1150	(内線) 230

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)	
	庁舎及びその付帯設備 来庁者 職員 (※対象件数)	安全に業務を執り行えるための環境の維持。また設備等の保守点検を実施することで、事故及び故障を未然に防止することができる。 庁舎の美化を図ることで、来庁者への印象、及び意欲向上につながる。	
開始年度	平成	年度	関連事業
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等
			伊賀市庁舎管理規則、伊賀市会計規則
事業内容	庁舎清掃業務の委託。 大山田支所庁舎付帯設備の各種保守点検の実施。(合併浄化槽保守点検、自動ドア保守点検、消防設備保守点検、自家用電気工作物保安業務委託等) 各種法令に基づいた検査の実施。(ボイラー法定検査、浄化槽法定検査、ボイラーばい煙検査等) 庁舎施設の状態を確認し、不良部分の修繕を実施。 宿日直業務として、嘱託職員・臨時職員の雇用。	状況変化等	大山田支所庁舎は昭和40年に建築されて施設の老朽化がすすんでおり、今後も安全確保等をふまえた修繕等維持管理が必要。 またこれまで按分計算していた庁舎に隣接する大山田農村環境改善センターの光熱水費等の経費を事務の簡素化等を考慮し、総務振興課に1本化した。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
嘱託職員・臨時職員雇用	人	7 実績	7 実績	6	6
庁舎清掃委託	日	251 実績	251 実績	243	242
設備維持管理業務委託(法定検査含む)	件	14 実績	14 実績	14	14
光熱水費	円	2,011,000 実績	4,458,000 実績	4,224,000	4,224,000
庁舎設備等修繕	円	1,166,814 実績	664,000 実績	700,000	700,000

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	1 人
3 年間運営費	19,275 千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
光熱水費の削減率	業務集約等に伴う、コスト削減のための改善	%	— 実績	10 実績	10	10
修繕工事件数	修繕することで、職員・来庁者の安全と施設の快適さを図る	件	9 実績	5 実績	10	10

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	支所庁舎は、大山田地域の拠点となる施設。住民に利用しやすく、災害時等にも機能を維持しなければならない。
有効性	4	適正な庁舎管理により、事故なく清潔に利用され、より快適な一泊を確保できる。
達成度	3	設備の保守点検、清掃業務委託等により安全・快適な状況を保持。
効率性	3	施設の老朽化による修繕箇所も増えているため、修繕料の削減は難しい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	農村環境改善センターの光熱水費、施設設備保守委託料について平成19年度から一本化したことで、事務の簡略化が図られた。また施設維持管理については、適正な維持管理を行なうことで、施設の老朽化を抑える必要がある。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	
	委託	業務嘱託員報酬	3,833		(千円)	業務嘱託員報酬	3,843		(千円)	業務嘱託員報酬	3,833		(千円)	業務嘱託員報酬	3,833		(千円)	
	工事	業務従事者賃金	730			業務従事者賃金	752			業務従事者賃金	818			業務従事者賃金	818			
		光熱水費	1,829			光熱水費	3,936			光熱水費	4,224			光熱水費	4,224			
	進捗率 (%)	修繕料	1,167			修繕料	790			修繕料	3,700			修繕料	700			
		手数料	41			手数料	52			手数料	141			手数料	141			
		施設設備保守点検委託料	2,984			施設設備保守点検委託料	4,064			施設設備保守点検委託料	4,243			施設設備保守点検委託料	4,243			
		施設維持管理委託料	2,630			施設維持管理委託料	2,631			施設維持管理委託料	2,775			施設維持管理委託料	2,775			
		機械器具借上料	1,974			機械器具借上料	1,771			機械器具借上料	1,746			機械器具借上料	1,746			
		その他	2,353			その他	1,436			その他	1,752			その他	1,752			
		事業費計(A)	Σ	17,541		事業費計(A)	Σ	19,275		事業費計(A)	Σ	23,232		事業費計(A)	Σ	20,232		
		事業投入人員	人件費(B)	1.5	人	10,800	人件費(B)	1.2	人	8,640	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200
		フルコスト (A)+(B)			28,341				27,915				30,432				27,432	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	17,541	19,275	23,232	20,232
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	17,541	19,275	23,232	20,232
	計	17,541	19,275	23,232	20,232
特定財源の名称・補助基本額・率					
地方債の区分と充当率等					